



落羽松

観音寺市立観音寺東小学校
平成24年度学校だより 第7号
2012年11月28日

先日、県内のある中学校の学校経営について話を聞く機会がありました。その話の中で、取り組みの成果を非常に分かりやすく表現した言葉に出会いました。『自転車置き場を見てください、雑巾を見てください、トイレのスリッパを見てください、そして生徒の姿を見てください』と、何枚もの写真を紹介しながら説明されました。整然と並んだ自転車やトイレのスリッパ、雑巾がけにきちんと並べられた雑巾などから、また授業中は勿論トイレ掃除にも主体的に取り組む姿や、学びに集中している表情から、生徒や教職員のやる気・意気込みを感じとることができ嬉しくなりました。説明後には、「これらの写真は決してやらせではありません。」とも付け加えられました。

そこで本校児童にも目を向けてみました。今の東っ子たちには、次のような姿が見られます。

- 挨拶、会釈がきちんとできる子がほとんどで、朝のスタートが毎日気持ちいい。
- 児童玄関にある靴箱の靴の整頓は、毎日100%とできている。
- 名札は、ほとんどの子どもたちがきちんと付けている。(集会時の調査では、1人～3人が×)
- どの学級も、授業中の学ぼうとする態度や発言する声大きい。
- キラリ清掃(自問清掃)が定着してきた。毎朝中庭でボランティア清掃する子どもが増えてきた。
- ホームワークノート等から、文字を丁寧に書く子が増えてきた。また、丁寧に書いている子は月末テストの結果もよい。
- 職員室への入室時、「失礼します。A先生に用事がありました。A先生はおいですか。」や、日常生活の中で「どうぞ」「ありがとう」など、大変丁寧な言葉遣いができる子も増えてきた。
- ▲ まだ、シャツをズボンの中に入れることが徹底できていない。(あと10%の子が)
- ▲ マラソン練習や家庭学習に消極的な子もいる。(ホームワークノート等への取り組みが二極化)
- ▲ 45分の授業に、姿勢を崩しがちで集中できない子もいる。(ほんの数名)

凡時徹底

私は、服装や言葉遣いが乱れていたり、苦しいことや苦手なことに消極的で投げやりな態度をとったりするのは、心が乱れているからだと思っています。その心の乱れは、私たち教師を含め大人がもたらしているものだとも思っています。私たち大人は、常に子どもの心に問いかけながら、心の乱れの要因を探り、個に応じた指導をしなければならないと強く思います。2学期も残りあとわずかとなりました。どうぞご家庭や地域においても、趣旨をご理解いただき、すべての子どもたちの明日の幸せのために、ご協力をよろしくお願いします。

楽しかった秋の遠足



11月15日(月)、延期していた秋の遠足を実施しました。あいにく朝から雨模様で、大変心配しながら出発しましたが、目的地ではほとんど雨も降らずに予定通りの行程で楽しむことができました。

「仲よく遊ぼうデー」を紹介します

本校では、「道徳の日」の取り組みの一つとして、年間4回“仲よく遊ぼうデー”を実施しています。年度当初に構成した1年生から6年生までの異学年色別のグループで、昼休みにみんなで一緒に楽しく遊んでいる仲間づくりを進めるのがねらいです。

第4回目となる11月19日（月）の昼休みには、事前に6年生が色別に考えていた遊びを時間いっぱいみんなで楽しみました。短時間ではありましたが、すべての子どもたちの笑顔を見ることができました。

- ・赤チーム：中庭の芝生の上で「かんけり」
- ・白チーム：運動場東側で「しっぽとり」
- ・青チーム：運動場西側で「しっぽとり」
- ・黄チーム：体育館で「ドッジボール」

また「道徳の日」のその他の取り組みとしては、“1年生歓迎遠足”や年2回の“なかよし集会”など、各種集会や行事も計画的に実施し、豊かな心を育てることや人権意識を高めることに努めています。



第2回「東小を語る会」を開催しました



11月21日（水）の朝の全校集会では、茂西町の黒川健太郎様をお招きして「東小を語る会」を開催しました。黒川様は、当時の暮らしを中心に、衣食住に分けながら詳しく話をされました。

物質的には豊かとは言えない時代ではあったが、みんなが助け合う心や相手を思いやる心を持っていたこと、またいじめもなかったことなどを話していただきました。お弁当やもらい風呂の話、テレビとの出会いの話などは、大変具体的で興味深く聞くことができました。そして最後には、この観音寺東小学校はもうすぐなくなるが、みんなの心の中にはいつまでも残しておいて欲しいと締めくくられました。

キッズ読み聞かせ隊が活躍しました



11月24日（土）、25日（日）に開催された「観音寺子ども読書フェスティバル」には、本校“キッズ読み聞かせ隊”の3名がオープニングセレモニーで大型絵本を読みました。

本校の読み聞かせボランティア“はまひるがおの会”の皆さんに指導していただいたり、毎日の昼休みなどに自主的に練習したりしてきた成果を発表し、聞いていただいた多くの方々から、表現のすばらしさなどを褒めていただきました。

（出演者：田岡里佳子さん、齋藤遥佳さん、高橋優良さん）

親子炊き出し体験を実施しました

11月25日（日）、親子炊き出し体験が行われました。大きな災害があったとき、身近にあるものを使えば簡単にご飯を炊いたり灯りをつけたりできるという体験です。

ポリ袋にお米と水を入れ輪ゴムで口を縛ってお湯の中に入れてお湯が沸いたら、30分でご飯が完成。ツナ缶に穴を開け風糸を入れれば、ろうそくのできあがり。薪を使ってお湯を沸かす様子も見せてもらいました。どれも初めての体験で子どもも大人もみんな大喜び。

ゲームやくじ引きの後、親子でおいしくカレーをいただきました。お世話いただいた東公民館区社会福祉協議会児童福祉部の皆さま、大変お世話になりました。

